

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所主催／地域研究コンソーシアム協賛
平成 30 年度 中東☆イスラーム教育セミナー（第 14 回） 募集要項

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所は、今年度も下記の要領で全国の大学院生を対象とした「中東☆イスラーム教育セミナー」を開催し、受講生を募集いたします。なお、このセミナーは、地域研究コンソーシアムの協賛を受けて行われるものです。

記

1. 開催期間 平成 30 年 9 月 13 日（木）～16 日（日）の 4 日間
2. プログラム 6 名の講師によるそれぞれ 1 時間の講義と受講者の中の希望者による 40 分程度の研究発表を行い、関係教員および他の受講者からの質問・コメントを通して、イスラーム研究、中東研究に必要な知識の幅の拡大を目指す。
3. 開催場所 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所（東京都府中市朝日町 3-11-1）
4. 応募資格 イスラームもしくは中東に関連する人文・社会科学研究（地域研究・歴史学・人類学・政治学・経済学・社会学・国際関係論・移民研究など。たとえば「東南アジアにおけるイスラーム教育」「ヨーロッパのムスリム移民」なども含む）を志す大学院生、またはそれに相当する研究歴を持つ者で、受講期間を通じて講義に出席し、討論に積極的に参加する意思を持つ者。
5. 募集人員 25 名程度。
6. 受講料 無料。
7. 応募方法 以下に挙げる必要書類①②の 2 点（本セミナーでの発表を希望する場合には①～③の 3 点）を下記応募先あてに郵送する。または事務局へ直接持参する（受付時間：平日 10:30～16:30、6 月 25 日のみ 15:00 まで）。

必要書類 3 点

- ① 履歴書：書式は、セミナー Web ページからダウンロードすること。口頭発表・論文等の研究業績があれば記すこと。また PC のメールアドレスを記載すること。（携帯メール不可）
- ② 小論文：イスラームまたは中東を対象に、応募者が関心を抱いている問題について、2000 字程度にまとめたもの。様式は特に指定しない。

*以下は、本セミナーでの発表（発表時間 40 分、質疑応答 30 分を予定）を希望する受講者にのみ該当。

③ 研究発表題目および要旨： セミナーにおける研究発表の中身について、800字から1200字程度でまとめたもの。様式は特に指定しないが、他のセミナー参加者が事前に読んでおくことで、自分の研究発表を理解するのに役立つと思われる関連参考文献も付けること。

8. 応募先 〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1
東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
フィールドサイエンス研究企画センター
※封筒に『中東☆イスラーム教育セミナー応募書類在中』と朱書きしてください。
Web ページ : http://meis2.aacore.jp/meis_educational_seminar
*平成17年度からの受講者の感想・評価も掲載されています。
9. 応募締切 平成30年6月22日(金)(当日消印有効)
*持参の場合は6月25日(月)15:00締切
10. 受講者の決定 中東☆イスラーム教育セミナー実行委員会において選考のうえ、7月上旬頃に応募者に通知する。
11. その他 ① セミナー開催期間中の宿泊場所は、各受講者が手配すること。
② 応募書類は返却しない。
③ 研究発表希望者の受講・発表が決定した場合には、セミナーの効率を高めるため、応募書類の③研究発表要旨の写しを他の受講者に事前に配布する。
12. 問合せ先 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
フィールドサイエンス研究企画センター
e-mail: meis@aa.tufs.ac.jp tel/fax: 042-330-5665

以上

附表1：講師一覧

中村光男（東南アジア・文化人類学）、藤井守男（ペルシア文学・思想研究）、嶺崎寛子（エジプト・ジェンダー研究）、黒木英充（中東地域研究・東アラブ近代史）、高松洋一（オスマン朝史・古文書学）、荻谷康太（西アフリカ・イスラーム地域研究）

附表2：その他の参加スタッフ

飯塚正人、近藤信彰、床呂郁哉、野田仁、熊倉和歌子、その他交渉中

*詳しくはホームページを参照 (<http://meis2.aacore.jp/>)。